# 要旨

## 試験委託者

環境省

## 表 題

o-Phenylenediamine のオオミジンコ(Daphnia magna)に対する急性遊泳阻害試験

## 試験番号

0113EDI

#### 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験 および繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

1)被験物質 :

o-Phenylenediamine

2) 暴露方式 :

止水式

3) 供試生物 :

オオミジンコ(Daphnia magna)

4) 暴露期間 :

48 時間

:

:

5)試験濃度(設定値): 対照区, 0.46, 1.0, 2.2, 4.6, 10 mg/L(公比; 2.2)

6)試験液量 :

100 mL/容器

7)連数

4 容器/試験区

8)供試生物数:

20 頭/試験区(5 頭/容器)

9)試験水温 :

20±1℃

10)照明

室内光、16 時間明/8 時間暗

11)分析法

HPLC 法

## 結 果

## 1)試験液中の被験物質濃度

被験物質濃度の測定値で設定値の±20%を超えるものがなかったため、各影響濃度の算出に は設定値を採用した。

#### 2)24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度(EiC50) :

4.9 mg/L(95%信頼区間:4.0~6.2 mg/L)

最大無作用濃度(NOECi):

1.0mg/L

100%阻害最低濃度(EiC100) : >10 mg/L

#### 3)48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度(EiC50) :

1.4 mg/L(95%信頼区間:1.2~1.7 mg/L)

最大無作用濃度(NOECi)

0.46 mg/L

100%阻害最低濃度(EiC100) :

4.6 mg/L